



## 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月13日

上場会社名 株式会社 サンマルクホールディングス  
コード番号 3395 URL <https://www.saint-marc-hd.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤川 祐樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 岡村 淳弘

TEL 086-246-0309

四半期報告書提出予定日 2023年11月14日

配当支払開始予定日

2023年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	31,497	14.9	948		1,068	49.4	518	32.0
2023年3月期第2四半期	27,418	25.1	495		715	463.6	392	

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 529百万円 (34.3%) 2023年3月期第2四半期 394百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	25.37	20.97
2023年3月期第2四半期	18.94	15.42

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	47,839	30,098	62.9
2023年3月期	48,804	30,350	62.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 30,081百万円 2023年3月期 30,334百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		22.00		22.00	44.00
2024年3月期(予想)		25.00		25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,000	8.9	2,000	734.6	2,100	31.5	700	68.1	34.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	22,777,370 株	2023年3月期	22,777,370 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	2,396,866 株	2023年3月期	2,224,260 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	20,434,076 株	2023年3月期2Q	20,738,205 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	11
3. 補足情報 「参考資料」	12
(1) 仕入実績	12
(2) 販売実績	12
(3) 種類別販売実績	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、2023年5月から新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類に引き下げられたことに伴い、経済活動に緩やかな回復がみられました。一方で、緊迫する国際情勢が長引くことで地政学的リスクの高まりが続き、原材料・エネルギー価格の高騰、円安の加速などにより、物価上昇が継続しており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響は収束傾向が見られるものの、原材料費・電力料・人件費等の高騰が続く一方で、賃金上昇を上回る物価高により、生活防衛意識や節約志向が強まる状況にあり、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社グループにおきましては、既存業態及び派生業態のブラッシュアップ、店舗改装を含むメニューの見直しを実施し、既存店売上の回復に注力してまいりました。また、中長期的な観点で持続可能な成長基盤を確保するため好立地への出店を継続し、新業態及び派生業態の開発・実験に取り組んでまいりました。

これらに加えて、適切なコストコントロールの実施、一部回復の遅れている不採算店舗の閉店による赤字解消により、業績の改善に努めてまいりました。

新規出店の状況につきましては、当第2四半期連結累計期間中に韓と米直営店2店舗、ベーカリーレストラン・バケット直営店1店舗、生麺専門鎌倉パスタ直営店6店舗、神戸元町ドリア直営店3店舗、台湾小籠包直営店1店舗、倉式珈琲店フランチャイズ店1店舗をそれぞれ出店（当第2四半期連結累計期間出店数：直営店13店舗、フランチャイズ店1店舗）し、これにより当社グループ全業態の当第2四半期連結会計期間末の合計店舗数は、直営店750店舗、フランチャイズ店24店舗、合計774店舗体制となりました。

これらの結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高314億97百万円（前年同期比14.9%増）、経常利益10億68百万円（前年同期比49.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億18百万円（前年同期比32.0%増）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

レストラン事業売上高は183億16百万円（前年同期比16.6%増）、営業利益は10億54百万円（前年同期比175.7%増）となりました。

喫茶事業売上高は131億81百万円（前年同期比12.6%増）、営業利益は6億82百万円（前年同期営業損失1億1百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は478億39百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億65百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は204億54百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億83百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金が4億68百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は273億84百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億81百万円の減少となりました。これは敷金及び保証金が3億35百万円減少したこと等によるものであります。

負債の部では、流動負債は66億76百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億39百万円の減少となりました。これは主に未払消費税等が2億52百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は110億64百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億73百万円の減少となりました。これは主にその他に含まれる繰延税金負債が3億29百万円、資産除去債務が1億32百万円、それぞれ減少したこと等によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末と比較して2億52百万円減少し、300億98百万円となりました。この結果、自己資本比率は62.9%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動の結果得られた資金は18億40百万円となり、この主なものは税金等調整前四半期純利益7億19百万円及び減価償却費10億85百万円をそれぞれ計上したこと等によるものであります。投資活動におきましては14億76百万円の資金を使用し、この主なものは有形固定資産の取得による支出14億32百万円等によるものであります。財務活動におきましては8億33百万円の資金を使用し、この主なものは配当金の支払額4億51百万円、自己株式の取得による支出3億81百万円によるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して4億68百万円減少し、152億65百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

上半期の売上高は、2023年5月から新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類に引き下げられたことに伴う経済活動の回復に加え、各業態の既存店売上回復に向けた取り組みにより、想定水準を上回りました。損益面につきましても、既存店売上の回復及び不採算店舗の閉店による固定費負担の減少並びに原材料費・人件費・電力料等のコストの増加幅を経費コントロールにより抑えることで、各段階損益とも業績予想を大幅に上回る結果となりました。下半期においては、上記で触れた各コスト増は長期化し、先行き不透明な状況が想定されるものの、引き続き各業態の既存店売上回復に向けた取り組みにより業績の回復が見込まれることから、上半期の業績の動向を踏まえた上で、2023年5月12日の決算短信で発表いたしました通期の連結業績予想を以下のとおり変更いたします。

## 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 59,000	百万円 1,500	百万円 1,500	百万円 500	円 銭 24.33
今回修正予想（B）	63,000	2,000	2,100	700	34.30
増減額（B－A）	4,000	500	600	200	－
増減率（％）	6.8	33.3	40.0	40.0	－
（ご参考）前期実績 （2023年3月期）	57,831	239	1,596	416	20.15

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,734,275	15,265,733
売掛金	4,397,232	4,584,036
原材料及び貯蔵品	338,703	359,445
その他	834,884	747,287
貸倒引当金	△466,674	△502,008
流動資産合計	20,838,420	20,454,494
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,472,178	11,256,827
土地	3,648,228	3,648,228
その他(純額)	806,601	1,014,132
有形固定資産合計	15,927,007	15,919,188
無形固定資産		
その他	117,153	100,960
無形固定資産合計	117,153	100,960
投資その他の資産		
敷金及び保証金	8,286,645	7,951,217
その他	3,635,544	3,413,235
投資その他の資産合計	11,922,189	11,364,452
固定資産合計	27,966,349	27,384,601
資産合計	48,804,770	47,839,096
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,155,121	2,063,952
未払金	3,155,704	3,117,269
未払法人税等	281,118	383,664
引当金	81,824	79,788
資産除去債務	118,453	122,659
未払消費税等	782,340	529,977
その他	341,369	379,104
流動負債合計	6,915,932	6,676,418
固定負債		
社債	6,036,051	6,030,351
退職給付に係る負債	306,765	323,114
資産除去債務	4,742,172	4,609,633
その他	452,964	101,083
固定負債合計	11,537,953	11,064,183
負債合計	18,453,886	17,740,602

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,731,177	1,731,177
資本剰余金	3,038,800	3,038,800
利益剰余金	30,298,763	30,358,501
自己株式	△4,738,556	△5,061,843
株主資本合計	30,330,184	30,066,636
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,894	15,052
その他の包括利益累計額合計	3,894	15,052
新株予約権	16,805	16,805
純資産合計	30,350,883	30,098,493
負債純資産合計	48,804,770	47,839,096

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	27,418,046	31,497,935
売上原価	6,277,266	7,584,645
売上総利益	21,140,780	23,913,289
販売費及び一般管理費	21,636,000	22,964,864
営業利益又は営業損失(△)	△495,219	948,424
営業外収益		
受取利息	2,233	1,524
受取配当金	1,166	1,139
受取賃貸料	123,145	113,926
受取補償金	—	82,379
感染拡大防止協力金	1,080,904	—
その他	156,364	52,722
営業外収益合計	1,363,813	251,691
営業外費用		
支払賃借料	109,216	97,463
中途解約違約金	35,939	—
その他	8,326	34,004
営業外費用合計	153,482	131,468
経常利益	715,111	1,068,648
特別利益		
助成金収入	74,043	—
固定資産売却益	—	6,000
特別利益合計	74,043	6,000
特別損失		
固定資産除却損	71,846	53,509
減損損失	186,627	266,591
貸倒引当金繰入額	70,000	35,000
特別損失合計	328,474	355,100
税金等調整前四半期純利益	460,680	719,548
法人税、住民税及び事業税	150,397	325,625
法人税等調整額	△82,403	△124,529
法人税等合計	67,994	201,096
四半期純利益	392,686	518,451
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	392,686	518,451



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	392,686	518,451
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,529	11,158
その他の包括利益合計	1,529	11,158
四半期包括利益	394,216	529,609
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	394,216	529,609
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	460,680	719,548
減価償却費	1,088,393	1,085,187
減損損失	186,627	266,591
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,104	△2,035
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	14,674	16,348
貸倒引当金の増減額(△は減少)	68,686	35,334
受取利息及び受取配当金	△3,400	△2,663
受取補償金	—	△82,379
助成金収入	△74,043	—
固定資産売却益	—	△6,000
固定資産除却損	71,846	53,509
売上債権の増減額(△は増加)	84,207	△186,804
棚卸資産の増減額(△は増加)	△22,178	△20,471
仕入債務の増減額(△は減少)	10,249	△91,168
未払金の増減額(△は減少)	△95,497	221,847
その他	231,540	△207,160
小計	2,020,683	1,799,681
利息及び配当金の受取額	1,170	1,143
補償金の受取額	—	82,379
助成金の受取額	74,043	—
法人税等の支払額	△534,832	△42,652
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,561,065</b>	<b>1,840,552</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△804,287	△1,432,709
有形固定資産の売却による収入	—	6,000
無形固定資産の取得による支出	△16,104	△2,512
関係会社貸付けによる支出	△80,000	△35,000
資産除去債務の履行による支出	△138,265	△288,009
その他	83,194	276,223
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△955,462</b>	<b>△1,476,008</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△146	△381,151
自己株式の売却による収入	94	—
配当金の支払額	△455,805	△451,934
割賦債務の返済による支出	△18,441	—
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△474,299</b>	<b>△833,086</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	131,303	△468,541
現金及び現金同等物の期首残高	15,640,081	15,734,275
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,771,384	15,265,733

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益計算 書計上額 (注)2
	レストラン	喫茶	計		
売上高					
直営店売上	15,371,391	11,508,520	26,879,912	—	26,879,912
ロイヤリティ収入	43,324	17,641	60,965	—	60,965
FC関連等売上	300,094	177,074	477,168	—	477,168
外部顧客への売上高	15,714,810	11,703,236	27,418,046	—	27,418,046
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	15,714,810	11,703,236	27,418,046	—	27,418,046
セグメント利益又は損失(△)	382,453	△101,762	280,690	△775,910	△495,219

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△775,910千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」「喫茶」セグメントにおいて、当第2四半期連結累計期間中に退店が決定した店舗ならびに収益性の低下した店舗の固定資産に係る重要な減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、「レストラン」セグメントで102,252千円、「喫茶」セグメントで84,374千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益計算書計上額 (注)2
	レストラン	喫茶	計		
売上高					
直営店売上	17,939,635	12,947,026	30,886,662	—	30,886,662
ロイヤリティ収入	39,354	20,813	60,168	—	60,168
FC関連等売上	337,465	213,639	551,104	—	551,104
外部顧客への売上高	18,316,455	13,181,479	31,497,935	—	31,497,935
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	18,316,455	13,181,479	31,497,935	—	31,497,935
セグメント利益	1,054,423	682,038	1,736,462	△788,037	948,424

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△788,037千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」「喫茶」セグメントにおいて、当第2四半期連結累計期間中に退店が決定した店舗ならびに収益性の低下した店舗の固定資産に係る重要な減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、「レストラン」セグメントで86,606千円、「喫茶」セグメントで179,984千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## 「参考資料」

## (1) 仕入実績

当第2四半期連結累計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	4,751,764	121.9
喫茶	2,857,072	119.3
合計	7,608,836	120.9

## (2) 販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	18,316,455	116.6
喫茶	13,181,479	112.6
合計	31,497,935	114.9

## (3) 種類別販売実績

当第2四半期連結累計期間の種類別販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

種類	直営店売上		ロイヤリティ収入		F C関連等売上		合計	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
レストラン	17,939,635	116.7	39,354	90.8	337,465	112.5	18,316,455	116.6
喫茶	12,947,026	112.5	20,813	118.0	213,639	120.6	13,181,479	112.6
合計	30,886,662	114.9	60,168	98.7	551,104	115.5	31,497,935	114.9